

# 研究名：小児炎症性腸疾患患者におけるカプセル内視鏡検査の

## 小腸通過時間の検討

### 1．研究の目的

今回の研究目的は、まだ明らかとなっていないカプセル内視鏡検査の小腸通過時間に影響を与える因子を検討することです。

### 2．研究の方法

研究対象：当センターにて2011年7月～2016年11月までに潰瘍性大腸炎、もしくはクローン病と診断され、カプセル内視鏡検査を受けた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2022年3月

研究方法：電子カルテとカプセル内視鏡読影システムを使用してデータを収集し検討します

### 3．研究に用いる情報の種類

(収集する「情報」の例) 年齢、性別、身長、体重、小腸通過時間、血液検査データ、全身麻酔の有無、内視鏡所見、内視鏡補助具の使用の有無 等

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。**

### 4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

### 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

### 6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、5月31日までに（申請のおよそ3ヶ月後の月末ごろ）下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 消化器科 新井 勝大

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7299）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 消化器科 新井 勝大